



SWIFT CEOラザロ・カンポス辞任を発表

後任はゴットフリード・ライブラント (Gottfried Leibbrandt)

2012年5月21日、ブリュッセル-世界210 ャ国、10,000 以上の金融機関や企業を結ぶ金融取引のメッセージ通信網を提供するSWIFT（本社：ベルギー、在日代表：渡部吉昭）は、SWIFTの最高経営責任者（CEO）であるラザロ・カンポスが、辞任する旨を理事会に通知したことを発表しました。カンポスのSWIFTでの在職期間は25年に及び、特に最後の5年間はCEOとして、その職務を全うしました。今後は、SWIFT以外での機会を追求したいというのがカンポスの意向です。カンポスのリーダーシップの下、SWIFTは意欲的な成長および変革戦略（SWIFT2015）に取り組んでまいりました。その結果メッセージ件数は2倍近くに達し、優れた経営パフォーマンスを維持しながら経費の30%削減と価格の50%引き下げに成功しました。

「SWIFTは、大変有能な人材に恵まれた会社で、私は本当に充実した日々を送ることができました。SWIFTが業界に及ぼしている影響、そして私のCEO在任中に成し遂げた数々の業績を誇りに思っています。しかし、25年間同じ組織に在職してきましたが、新たな環境に入り、異なる分野で活躍するにはちょうどよい機会ではないかと考えています」と、来年で50歳を迎えるカンポスは語っています。

カンポスが辞任の意志をSWIFT理事会に伝えたのは3月です。したがって理事会は、あらゆる選択肢を考慮し、円滑な業務の引き継ぎプロセスを実行するために十分な時間を確保できました。カンポスの任期は6月30日までとなり、それまでは現執行委員会が業務を継続します。理事会は、現在マーケット部門の統括役員を務めるゴットフリード・ライブラントをカンポスの後任として指名し、ライブラントは、7月1日をもってCEOに正式に就任します。ライブラントは、SWIFT入社以前は、マッキンゼー・アンド・カンパニーのパートナーを務めていました。スタンフォード大学でMBAを、オランダのマーストリヒト大学で博士号をそれぞれ取得しています。

SWIFT会長のヤワー・シャーは次のように述べています。「SWIFTはカンポスのリーダーシップの下でより強く、素早く、お客様中心の企業になりました。理事会と私は、ラザロの献身と奉仕に感謝するとともに、今後の活躍を祈念しています。SWIFTは、非常に強力なマネジメント・チームを有しており、理事会は社内からCEO候補者を指名することができました。ゴットフリード・ライブラントは、SWIFTの執行委員会メンバーとして5年間の経験を積み、バトンを引き継ぐだけの十分な準備ができています。ライブラントの下、SWIFTは今後も世界の金融コミュニティを支える卓越性と革新性を向上し続けていけると確信しています」

プレス・リリース

ライブラントは次のように抱負を語っています。「SWIFT理事会からカンポス氏の後任に指名されたことを大変光栄に思っています。当社は現在かつてなく素晴らしい状況に置かれています。私はSWIFTをさらに前進させられる最高の機会を与えられたことをこの上なく誇りに思っています」

SWIFT について

SWIFTはメンバーが所有する協同組合形式の団体であり、世界210ヶ国、10,000社以上の銀行、証券会社、事業法人などを接続したコミュニケーションプラットフォーム、および製品やサービスを提供しています。SWIFTはユーザー間での金融情報の通信・データ交換を自動化、標準化された安全性の高い確実な手段で提供し、その結果としてユーザーのコスト引き下げ、オペレーションのリスク削減や非効率性の排除を実現しています。またSWIFTは、金融業界との協働を通じて、市場慣行の形成、標準仕様の定義、共通する諸問題に関する意見交換・論議の場を提供するなど、業界全体でのまとめ役としての役割も果たしています。

詳細につきましては弊社ウェブサイト (www.swift.com) をご覧いただくか、以下までお問い合わせください。よろしくお願いいたします。

SWIFT

Sandra Gavard

☎ +65 6347 8068

✉ sandra.gavard@swift.com

Weber Shandwick

Yuri Imaizumi

☎ +81 3 5427 7412

✉ yimaizumi@webershandwick.com